

2 派遣名

幕別町議会まちトークカフェ

(1) 目的

町民と議会が町政全般にわたり情報及び意見を交換する場を設けることを目的とする。

(2) 派遣場所

- ・ 札内南コミュニティセンター
- ・ 忠類ふれあいセンター福寿
- ・ 糠内コミュニティセンター
- ・ 札内北コミュニティセンター
- ・ 幕別町民会館
- ・ 札内コミュニティプラザ

(3) 派遣期間

- ・ 令和8年1月24日（1日間）札内南コミュニティセンター
- ・ 令和8年1月25日（1日間）忠類ふれあいセンター福寿
- ・ 令和8年1月28日（1日間）糠内コミュニティセンター
- ・ 令和8年1月29日（1日間）札内北コミュニティセンター
- ・ 令和8年1月31日（1日間）

幕別町民会館（午前）、札内コミュニティプラザ（午後）

(4) 派遣議員

① 令和8年1月24日、25日、28日（3日間）

- ・ 副委員長 野原 恵子
- ・ 委員 塚本 逸彦、内山 美穂子
- ・ 議員 畠山 美和、山端 隆治、石川 康弘、藤谷 謹至
- ・ 議長 寺林 俊幸 副議長 中橋 友子

② 令和8年1月29日、31日（2日間）

- ・ 委員長 小田 新紀
- ・ 委員 酒井 はやみ、荒 貴賀、岡本 眞利子
- ・ 議員 長谷 陽子、小島 智恵、谷口 和弥、藤原 孟
- ・ 議長 寺林 俊幸 副議長 中橋 友子

（以上17名）

(田口 廣之委員 1名欠席)

(5) 派遣内容

別添「令和7年度幕別町議会まちトークカフェ報告書」のとおり

令和7年度 幕別町議会 「まちトークカフェ」 報告書

令和8年1月24日(土)、25日(日)、28日(水)、
29日(木)、31日(土) 開催



令和8年1月
幕別町議会

－ 目 次 －

1	開催状況	1
2	会議録（概要）	1～15
3	参加者アンケート集計結果	16～20

1 開催状況

開催日時	会場	参加人数(人)
1月24日(土) 午後1時30分～	札幌南コミュニティセンター大集会室	7人
1月25日(日) 午後1時30分～	忠類ふれあいセンター福寿多目的ホール	7人
1月28日(水) 午後6時30分～	糠内コミュニティセンター多目的ホール	8人
1月29日(木) 午後6時30分～	札幌北コミュニティセンター大集会室	8人
1月31日(土) 午後1時30分～	幕別町民会館2階講堂	6人
1月31日(土) 午後6時30分～	札幌コミュニティプラザ集会室1・2	9人

2 会議録(概要)

【意見交換の内容】

【札幌南コミセン】グループ「とら」



【議員定数】

- 定数削減論もあるが、減らしすぎると多様な意見が反映されなくなる懸念がある。
- 定数を減らすだけでなく、参加しやすい環境づくりが必要である。

【議員報酬】

- 若い世代や現役世代が議員になるには、現在の報酬額や活動環境では生活維持が厳しく、ハードルが高い。
- 報酬については、将来の有能な人材確保の観点から適正な水準(平均給与程度など)に引き上げるべき。

【議会活動】

- 普段、議員が何をしているのかが見えにくいいため、住民が関心を持ちにくい。
- 悪いことをしていない限り話題にならないのが現状だが、地道な活動をもっと広報すべきである。
- 「議員は大変そう」というイメージが先行しているが、やりがいや実際の活動内容(行政チェック、陳情対応など)を具体的に伝える必要がある。

【公共施設】

- 近年の気候変動により夏場の気温が上昇しているが、コミュニティセンターや避難所となる公共施設にエアコンが未設置の場所がある。
- 災害時に避難所となる施設において、冷房設備がないことは高齢者等の生命に関わるリスクとなる。

【道路・橋梁】

- 新規道路（橋梁）建設に伴う安全懸念、トライアル横から建設中の橋梁及び接続道路について、交差点での視認性に懸念がある。
- 道路が嵩上げ（盛土）されているため、冬期は除雪による雪山ができると坂を下ってくる車両や合流する車両の視界が完全に遮られる恐れがある。
- 過去にも同様の場所でトラブルや事故の危険性が指摘されている。
- 工業団地を抜けて国道13号（十勝オホーツク自動車道方面）へ繋がる計画の早期完成と住民への周知が求められている。

【除雪】

- 個人宅の敷地内除雪や排雪を請け負う業者が減少しており、高齢化や機材不足で依頼先が見つからない住民が多い。
- 住宅密集地では雪を堆積するスペースがなく、高齢者が公園までソリで運ぶなど負担が大きい。
- スピード優先のため路面に雪が残り、ガタガタ道になりやすい。
- 融雪剤（塩化カルシウム）の多用により、車両のサビ被害が発生している。
- 除雪を行ってくれる業者でどこが空いているか、料金相場はいくらか等の情報が住民に行き渡っていない。

【札幌南コミセン】グループ「うさぎ」



【議員定数・議員報酬】

- 町の財政内容は決して良くないと思うので、財政問題を考慮して考えてほしい。

【町職員】

- 町の職員（特に若い職員）がすぐ辞めていく問題がある。本人の問題もあるとは思いますが、周りの教育方法や指導体制を考慮した方が良いのではないだろうか。

【町内会】

- 町内会は以前より触れ合いやコミュニケーションが密では無い。若草町には「お助け隊」というボランティア組織がある。有志が集まって特に弱者に対して色々な助けをしている。しかし、他の町内会にそれが出来るかというとなかなか難しい。

【防災・交通】

- 今一番の問題は弱者に対する防災関係で、町が中心になって避難所が同じ所は一緒に避難訓練や対策を考えて欲しい。
- 札幌駅の無人化について特に高校生が待ち時間を過ごすのにちょっとした居場所があってもいいと思う。まちづくりの中で是非考えて欲しい。

【道路・橋梁】

- 帯広大通りから音更町に行く道路が渋滞している。札幌のコープさっぽろ付近から音更に抜ける橋が出来ると人の流れができて町が潤うのではないだろうか。



【議員定数】

○人口が減っても定数はある程度確保しなければいけないと思う。

【議員報酬】

○議員報酬はもっと多くて良いのではないだろうか。

【地域振興】

- 忠類と幕別が合併してから忠類は幕別町の南玄関と言われるがどのように残してくれるのか気になる。
- 忠類には温泉、スキー場、ナウマン象があるが、それをどのように活かしていくか、まちの存続の岐路に立っている。
- 何もしなければ、限界集落に至ってしまう。合併してから住民が精神的に疲弊してしまっている。町として精神的な配慮が欲しい。
- 防ぐ方法を前向きに考えてこちらに問いかけて欲しい。若い人が減っているので農協の青年部の人に協力して貰っている。
- ナウマン太鼓の復活やナウマン草履卓球等、地元も頑張っている。子供達にもそれらを伝えている。
- 合併してから20年が経ちその検証をすべきだと思う。

【地域経済】

○まく P a y による 1 万円給付についてですが、辞めている方もいたり加入店でなかったり使い勝手が悪いので現金給付等の方が良かったと思うが議論は無かったのか。



【町内会】

- 合併後の時間の経過や社会情勢の変化により、地域コミュニティの形態に変容が見られる。
- かつては行政区ごとの運動会（夏・冬）が盛んであったが、合併後やコロナ禍を経て多くの行事が消滅した。
- 幕別地区（札内等）と比較すると依然として結びつきは強いが、価値観の多様化により、町内会のあり方について悩む声が上がっている。
- 若年層の就職先不足により、高齢化が加速している。
- 町内会活動への若者の参加が少なく、今後の運営維持に対する不安がある。

【環境】

○道の駅周辺など景観が重視されるエリアへの太陽光パネル設置計画に対し、強い拒否反応がある。

- 太陽光発電等は、町条例があっても法的強制力や業者との交渉において行政の力が及びにくい現状がある。住民は「一度設置されると20年は変えられない」という危機感を抱いている。

【産業・経済】

- 隣接する大樹町での宇宙開発（スペースポート）事業に対し、期待と冷ややかな視線が混在している。
- 開発主体と地元住民の間に「乖離」がある。資本家や特定企業のみ利益に留まり、地域全体を巻き込んだ成功イメージが持てていない。
- 隣接する「南十勝」の枠組みを活用し、先手で施策を打つべきだが、現状では行政の熱量と住民の実感に差がある。

【除雪】

- 早朝の除雪音に対する苦情がある一方、出勤前の作業は不可欠であり、業者は板挟みの状態にある。
- 前は空き地を雪捨て場として利用できていたが、宅地開発（土地の売却）が進んだことで、雪を堆積するスペースが減少している。将来的な住宅計画と合わせた「雪対策スペース」の確保が求められている。

【糠内コミセン】グループ「ひつじ」



【議員定数】

- 減らすと地域から出る人が減るとか、声が届かない不安があるが、報酬が上がれば減らしても仕方ない気もする。
- 減らすと田舎から出るのが難しい。

【議員報酬】

- 議員報酬はこの時代では上げてもいい。
- 議員定数を減らしたら議員報酬を増やしてもいいかも。

【防災】

- 消防団員が少ないので、町内に住んでなくても勤務先が町内なら入団出来るようにして欲しい。

【地域振興】

- 糠内の獅子舞が人手不足で、役場職員等に手伝って欲しい。
- 過疎化が進み子どもの人数が減っている。
- ミニスキージャンプ大会の復活など、お祭りがやってみたい。

【地域経済】

- 農業関係の補助金があれば・・・。
- カルビーがあるが、店がない、家がない。

【農業委員】

- 農業委員の報酬が少ない。

【学校教育・生涯学習】

- 小学校の人数が14人、10人で4世帯あたりが2～3年の推移をしている。
- 中学校校舎が古い。女性用トイレがない。
- 教員が半分になるが、教える先生も教える教科が増えて大変。
- 教員住宅を残して欲しい。
- 給食はいまいちでメニューのサイクルが一緒に飽きる。
- 給食がアレルギー対応してない。
- アイヌの施設の先行きがわからない。

【糠内コミセン】グループ「りす」**【議員定数】**

- 他町村との比較を参考に決めてもらえばいい。

【議員報酬】

- 引き上げはやむを得ない。

【町内会】

- 町内会の減少により活動ができない。

【環境】

- 古い建物である元の役場が残っているなど本町地区がまちとして暗い。個人の持ち物だけど何とかならないか。
- 交通の便が悪い。

【地域振興】

- Aコープが閉店したので、無人のコンビニがあればいい。
- 無人のコインランドリーも一緒。（食品等あり）
- 農村地帯がもっと元気でいてほしい。

【農業委員】

- 農業委員の報酬が低い。
- 農業委員として他地域の評価が難しい。
- 農家が減ると担当の土地が増える。

【学校教育・生涯学習】

- 子どもが少ないので学校の維持が大変である。
- 糠内の獅子舞等伝統を続けており、大切なことである。
- アイヌ施設の説明が地域に知らされていない。



【議員定数・議員報酬】

- 個人としての意見はいいが、議会としてつめていけないのか。定数を減らし、報酬を上げて若い活力を育てあげよ。
- 定数を減らすべきである。
- 未だに結論が出ない。町民の声を聴いて、リーダーが方向性を示すべきである。
- 適正な数値がいくらなのかはわからない。将来の町づくりの方向性として総合的に考えてみるべきである。
- 会議を何十回しても答えが出ない。徐々に絞って行って、答えを出していくべきである。将来的な財政の見通しや他町村の動向をみて方向性を出すべきでないか。
- まちトークカフェでフリートークとしているが、意見がまとまらず、まずいのではないか。
- 今の議員で結論を出さねばならないのか。
- 最終的には多数決だと正しく町民に伝わらないので、不要論が出る。

【議会】

- 議会と町民の壁をとっばらいたいなら、何をしたのか。

【公用車・公共施設】

- 公用車のカーナビや公共施設のテレビを減らして、受信料を節約すべきである。

【道路】

- 街路樹の枝払いを希望する。

【除雪】

- 主要な交差点の排雪、圧雪、除雪費を国から引っぱってくるべき。
- 郊外の高齢者への除雪対応。行政はダメはダメと断言して解決方向とする。生活道路の除雪を我慢することをお互いに理解し合うことが大切である。
- 交差点の雪を低くして見通しをよくしたことがあった。

【介護】

- 介護の対応がいい。



【議員定数】

- 音更町は定数20人から18人に削減。幕別町も真剣に考えていかなければならない。

【議員報酬】

- 3年前の町議選は無投票、どうしたらよいか。清水町は報酬を上げた。生活給入れた。幕別町の報酬は少ないのでは。

【議員活動】

- 令和7年には一般質問しない議員が2人いた。チェック機能はどうなるのか。
- 議員だけの仕事と仕事をされている議員がいる。仕事をしながらも大変だが、片手間ではできない。

【まちづくり】

- 誰かに変えてもらうのではなく、自分でできることをやっていけばいい。
- みんなが関われる場所があればいい。

【公共施設】

- 運動公園のスケートリンクはすばらしい。

【環境】

- 暁町のEV設置のまわりの木が枯れているようだ。EVの影響かわからないが。
- 畜大の近く太陽光パネルが設置されてから、鳥がぶつかるのが多い。
- ごみの不法投棄がいつもされる場所があり、町内のごみ拾いの時に拾っている。

【地域経済】

- まくP a yは、商業を活性化させるためにやるのか、町民の物価高騰対策のためにやるのか。年配者のフォロー体制づくりはあるのか、考えているのか。
- まくP a yのポイントはどこが負担しているのか。
→商工会か。トータルで純利益出して、その中から。(議員による回答)
- 幕別まで買い物、イメージとして(お店)入りづらい。
- 物価高騰対策のまくP a y 1万円は違う形でもらえたら。

【除雪】

- 何年か前は除雪がすごい悪かった。今はよくなっている。
- 除雪が来るのが遅い、幅が狭い、山になっている。
- 親御さんは送迎が大変で、車線が行き交いづらいところがある。
- 北町の道路で雪解けがあったら水がたまる場所がある。

【幕別町民会館】 グループ「いぬ」



【議員定数】

- 多様な意見が出るため、現状が一人一人の議員の行動が見えない。少なくしようとする空気感なのか。困ったとき、相談できる人は。維持か削減かまだ不明。
- 一人欠員で困ったことはあるのか。
- 単純に減らすのか。地域で存在しない(町議がない)所がある。

【議員報酬】

- 活動費を含むと思っていた。

【議会活動】

- 議員の活動が見えない。

【公共施設】

- 閉校（古舞、途別）後の跡地利用。
- 音別は廃校利用が進んでいる。

【地域経済】

- コンビニがない。
- 大学に行って、帰ってこない、帰ってこれない。今はパソコンができないと仕事につけない。

【学校教育・生涯学習】

- 教育問題。小中一貫校、どういうビジョン、焦点をあてて進んでいるのか。
- 少子化で幕別学園になり不安。新しい学校への期待感を。
- 新しくなるが、やさしい環境対応になっているのか。
- アイヌ考古館の駐車場の出入りが心配。出入りの安全性について。

【幕別町民会館】 グループ「ねこ」



【議員定数・議員報酬】

- 町民から定数・報酬の適正化を投げかけたわけではないと認識している。議員からこの議論を持ちかけられることに違和感がある。
- 議会基本条例に見直し条項があるが、議員の仕事量・仕事内容がわからないので、おおむね議員に任せる。

【議会活動】

- 議場まで送迎車を出してほしい。議会傍聴はYouTubeではなく生がいい。
- 一般質問の再質問から議員は傍聴者に背中を見せるが表情を見たい。
- 議会傍聴に行ってみたいが自分のことで精いっぱい。興味があってもキャパがいっぱい。子どもたちに頼れないので働いて将来の施設入所に備え資金をためないと。
- YouTubeで視聴する方法がよくわからない。
- 議会だよりで議員を介して意見した際は、すぐに修正された。
- 議会だよりとは別な手法でいいから一般質問のやり取りを議事録を見て知りたい。

【まちづくり】

- 国は移民問題に歯止めをかけようという流れ。町としての対応も決めるべき。
- 外国人の労働力が必要な時代。外国人も日本人と同じく人と見ること。愛があれば可。
- 中国人の経営する飲食店に勤めているが、世界の共通言語は英語ではないと気付いた。それは「笑顔」であり、「大丈夫」「ありがとう」。
- 町長はあいさつの中で「幕別町は金がない」と言うが、改善はしているのか。（副

【広報】

- 広報まくべつのモニターを1年間やった経験がある。町長の顔写真が出すぎ。専門的過ぎてわかりづらい。修正点を指摘した際に、修正までかなり時間を要した。



【議員定数・議員報酬】

- 基本条例検証10年、町議選は無投票であった。定数、報酬、なり手不足は極めて大事なテーマ。
- 議員定数はコストに関わること。人口問題研究所よりこれから人口減少になると記載があった。もっと厳しく議論して、定数と報酬はかけ算、セットで考えるべき、トータルで削減すればよい。
- 定数・報酬は10～20年後を見据え、今計算しておけば大丈夫。優秀な職員がいるから計算してくれる。
- 定数・報酬はセット、トータルで考え、その方針、方向性を出してほしい。自分たち（議員）で定数、報酬を決めるのは難しい。町民も加えた審議委員会を作った方がいいのではないかな。
- なり手不足は難しい。報酬を上げたら来てくれるわけではない。優秀な人が来ないといけない。長い時間かけないと。
- 無投票であったことは大問題、付託をされていない。定数を10人としたらどうか。報酬を倍にしたらいい。
- 自分を守るために決まらない。自分の立ち位置で考えるから決まらない。北見市のように思う。将来とか、財政とかいざ自分のことになると自分で聞く耳がない。現状のほうが間違いなく安心。だから前に進まない。町民は呆れ返っている。だけど訴えはしない。おそらく無視されるけど。本来は町民が悪い、怒らないから。私だけが我慢すればいいだろうと。社会がゆがんできている。良い人も出てこない。今はそういう土壌がない。今見直さないといけない時期。時間がかかってもやった方がいい。
- 定数は減らすべき、裏付けは財力、将来の人口動向、他町村の動向も含めて。国の議員さんはどうあるべきかは全部提案されている。先ほど言われた方向性を見つけることだけでも進歩。それすら出てこない。非常に残念。一貫して現状でいいという人は残念で仕方ない。

【議会活動】

- 10月18日、20日の意見交換会と今回の6会場で74名の出席、平均9.25人しか来ていない。大事なテーマを話すとき、議員は18人いるので、議員2人と話せばしっかり話せる。やり方を変えればよい。町民が2万5千人いるうち、60人出席したとしても、0.24パーセントにもならない。町民の関心がない。がっかり。
- 2年前も出席したが、自己紹介でほとんどが終わり、がっかりした。

【町財政】

- 管内で幕別だけが忠類と合併した。広大な土地を管理し、公共施設も多く、図書館は3つある。北見市は確か3町合併し、そのまま施設を使ってきた。北見市のようになってはならない。毎年30億円赤字、収支不足、収入より支出多い。幕別はならないと思うが、油断したらそうなる。
- 新聞報道で幕別の将来負担率は75.1パーセント。1番悪いのは夕張。負担率高い理由は、アイヌ文化施設。町営団地建替え、アイヌ文化施設は維持費がかかる。

【環境】

○畜犬の条例、古い条例（平成4年）があるが、となりでドッグランカフェがあり、今は休んでいるが、犬が夜中や早朝にうるさい、苦しめられた。役場、法務局、振興局にも行って、犬のことは振興局だと分かったが、遠い。何回言っても静かにしていると言う。今は色々あり、帯広に移り、休業中だが、いつ再開するかわからない。役場で権限持てる条例を作ってほしいと言ったが、すぐにはできないと言われた。千葉県一宮市では住民の声で変えられた。届け出なくてもドッグランはできる。去年2、3月に議員に言ったが、言っても変わらない。

【社会保険】

○社会保険料と所得税が不公平。同じ給料で独身と妻帯者では、独身は高く引かれる。妻帯者は配偶者控除など、子どもがいれば児童手当もある。サラリーマンの妻は、夫の扶養、第3号被保険者で、保険料を払わなくても高齢基礎年金が支払われる。児童手当は今回も（物価高騰対策で）上乘せで2万円、妻子いる人ばかりに税金が使われる。控除がない、独身者に税金が使われていない。多く税金払っているのは独身者なのに、税の恩恵受けていない。学校に車で送っている。学校くらい歩いて行きなさい。昔なら考えられない。子どもにスマホ1台持たせ、贅沢して育てている。少子化対策は国力に関わるから大事だが、昔はお金がなくても子どもを産んだ。子育てはお金がかかるから、子どもを産まない、結婚しないではない。そもそもの価値観、家族観が変わってるだけ。お金だけが原因ではない。所得税は徴収の段階から不公平。配分も不公平。社会保険料が高すぎる。第3号被保険者、保険料払っていない人にまで、65歳になったら高齢基礎年金を払うから、社会保険料が高くなる。保険料を下げるといっても制度そのものを変えないと下がらない。第3号被保険者に該当する人数は多すぎる。

【札幌コミプラ】グループ「ぞう」



【議員定数】

○清水町も人口減少が進んでいる。財政的にも厳しいので、定数が減った分を報酬に上げられる。

【議員報酬】

- 財政上からみて、見合った定数減分を報酬UPか、生活できる報酬へ。
- まだ答えはないようだが、方向性だけでも出したらいい。
- 生活給ではないが、報酬は上げてよい。
- 議員の仕事と報酬が適正なのか。

【町内会】

- 高齢化による離れ。方向性としては解散が出ている。防災の活動をメインにして組み立てたらどうか。避難所単位で町内会長会議を開催したらどうか。
- 町内会離れ。若い人は否定する。帯広は50パーセント以下の加入。条例で加入を決めている市がある。町内会と行政との一体化があれば。
- 町内会会議を小さなグループにして開催せよ。

【選挙】

○選挙の投票所が減ったが、どこでも投票できるようにしたらいい。

【環境】

○住宅地内のドッグランについて、事業者規制ができないのか。

【地域経済】

○札幌駅前、幕別駅前に賑わいを。

【札幌コミプラ】グループ「こあら」**【議員定数】**

○現状のままで良いのではないか。この先も少しこのままで良いのでは。

○定数削減はしなくていい。

【議員報酬】

○現状の議員報酬のモデルケースの提示もあれば分かりやすい。（健康保険、年金等の差引きして）

【議会活動】

○議事録をもっと詳しく残してほしい。良いところ、悪いところも。

【町内会】

○一人暮らしの方が多く、民生委員の数を増やしたりはできないのか。

【除雪】

○交通便が良くないので、高齢で除雪作業に苦慮している。

【グループワーク】



グループ「とら」



グループ「うさぎ」



グループ「さる」

非掲載



グループ「ひつじ」

グループ「ぱんだ」(参加者希望のため非掲載)



グループ「りす」



グループ「うま」



グループ「ペンギン」



グループ「いぬ」



グループ「ねこ」

非掲載

グループ「らいおん」(参加者希望のため非掲載)



グループ「そう」



グループ「こあら」

【発表】



グループ「とら」



グループ「うさぎ」



グループ「さる」

非掲載

グループ「ぱんだ」(参加者希望のため非掲載)



グループ「ひつじ」



グループ「りす」



グループ「うま」



グループ「ペンギン」



グループ「いぬ」



グループ「ねこ」

非掲載

グループ「らいおん」(参加者希望のため非掲載)



グループ「ぞう」



グループ「こあら」

3 参加者アンケート 集計結果

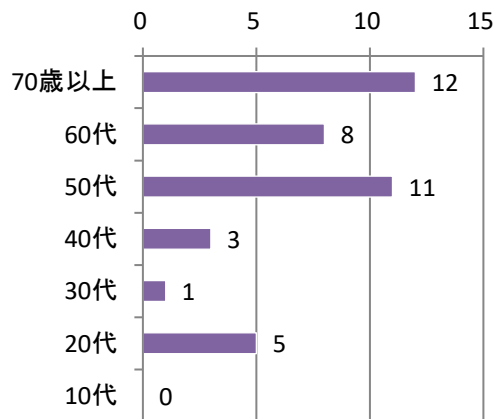
参加者数	45
------	----

アンケート回答数	40	(回答率 88.9%)
----------	----	-------------

問1 あなたの年齢は？

(人、%)

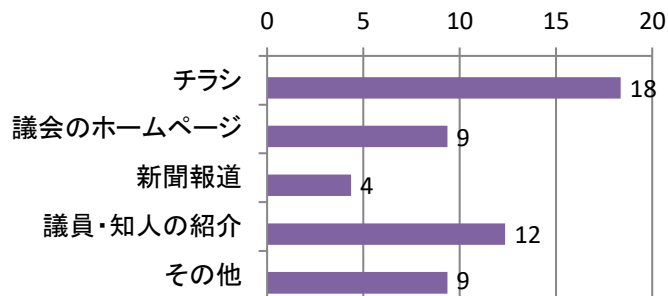
年齢	回答数	割合
70歳以上	12	30.0
60代	8	20.0
50代	11	27.5
40代	3	7.5
30代	1	2.5
20代	5	12.5
10代	0	0.0
計	40	100.0



問2 まちトークカフェの開催を何で知りましたか？

※ 複数回答あり (件、%)

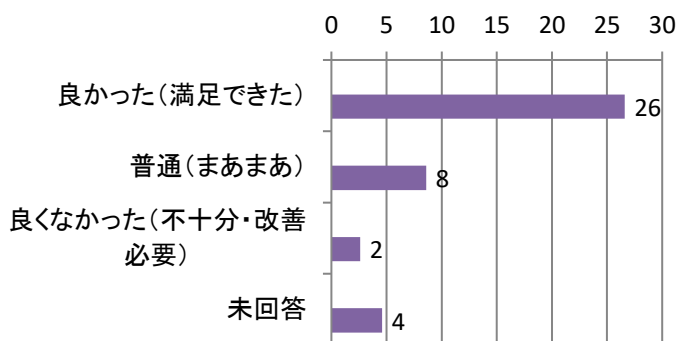
項目	回答数	割合
チラシ	18	34.6
議会のホームページ	9	17.3
新聞報道	4	7.7
議員・知人の紹介	12	23.1
その他	9	17.3
計	52	100.0



問3 まちトークカフェの内容はどうでしたか？

(件、%)

項目	回答数	割合
良かった (満足できた)	26	65.0
普通 (まあまあ)	8	20.0
良くなかった (不十分・改善必要)	2	5.0
未回答	4	10.0
計	40	100.0



問3 感想をお聞かせください。

○良かった（満足できた）

議員さんが普段着で出席されていて、話し合いがしやすい雰囲気でした。
自分が話した内容に詳しい町民からの話を聞いた。
忠類の事を知ってもらえた。南十勝との連携の現状を知ってほしい。
色々な話題の話ができた。
まちについて、まだ全然知らない、把握できていないことも多く、それを知るきっかけになったと思いました。
色々な考え方があって良かった。
役場庁舎等地域の昔話を聞くことができた。
直接話ができるのはとてもよい。
大変参考になりました。
もう少し1テーブルの人数を調整してもよいのかも・・・。
様々な意見が出され、参考になることが多かった。
本町地区の課題、学校問題について話せた。
町内会について、近所問題について、実態を聞くことができた。投票所の共通化については話が深まった。
皆さん町のことをよく思っている。
よかった、色々のこと。
普段聞くことのできない議会の様子や初めてお会いした方々と思いを共有させていただけたと勝手に思っているからです。
様々な世代の方々の思いや議員の方々のお人柄を少しではありますが、感じとることができたので、有意義な時間だったと思います。これからも、機会があれば参加させていただきたいです。

○普通（まあまあ）

議員の皆さんと直接お話を伺えたことはとても良かったと思います。
色々な方の思いや考えを聞くことができました。
色々な意見が聴けて良かった。
人数が少なく自由に話すことができてよかった。
年配の方の意見も聞けて良い機会ですが、若い人に絞った会もあって良いのでは。
普通であった。

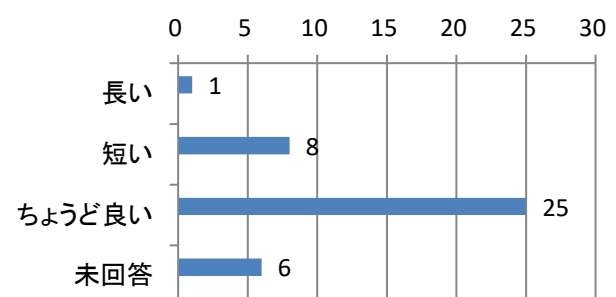
○良くなかった（不十分・改善必要）

もっと長く聞きたかった。
①挨拶は知らない②町民どうして話しては意味がない(グループワーク)③全体発表がいらぬい・・・。そうすればもっと町民の意見が聞けるはず!!

問4 まちトークカフェの時間はどうでしたか？

(件、%)

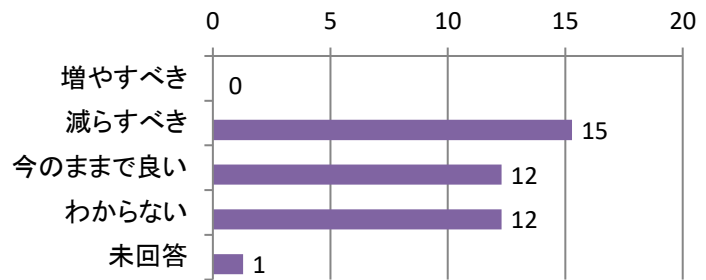
項目	回答数	割合
長い	1	2.5
短い	8	20.0
ちょうど良い	25	62.5
未回答	6	15.0
計	40	100.0



問5 今後の議員定数(現行19人)について、あなたのお考えとその理由をお聞かせください。

(件、%)

項目	回答数	割合
増やすべき	0	0.0
減らすべき	15	37.5
今のままで良い	12	30.0
わからない	12	30.0
未回答	1	2.5
計	40	100.0



○減らすべき

17人。
他町村と比べて多い。16人程度。
町の財政状況を鑑みると、町の事務事業の再検討（※恐らく縮小せざるを得なくなるとは思います）や職員の人件費の削減の協議も今後進めなくてはならなくなるとは思います。その中で議員定数がそのまま、報酬だけが上がるということにはならないのではないかと感じます。
15～16人。
地域の意見を吸い上げることも必要かと思うが、議員に資質能力が備わっているのかが疑問に感じているから。
定数は16人。
幕別町より多い人口の町村でも定数は16名程度の町村がある。
16名。
現19人→15人(要望)。
何を行っているかわからない。
①税収は減る方向（人口減少）の為、総コストは減らすべき。②議員報酬とセットで考えるべき。
議会だより等でしか知る機会がないのですが、ほとんどお名前を拝見することのない議員さんもいらっしゃるのでは。

○今のままで良い

多様な意見を反映させるため、定数を維持した方がよい。
判断・材料不足。
多様な意見を反映させるため。
一度減らしたら増やせないなら慎重になるべき。
委員会の人数、なり手不足を解消→統一地方選から外すことで解消とすべき。
幕別としては多様な意見を反映できる町としていくべき。
高齢化が進み、一人暮らしが進んでいる社会で町民の様子を把握し、何を望んでいるのか知るためにも減らすべきではない。
減らすのは最終手段とし、議論を尽くしてほしい。
人数が減ると、何事も偏ってしまうことはないか心配があるためです。また、議員さんの方からも一つの懸念として、町民の声を吸い上げられる人数が減ってしまうかもしれないとお聞きして、なるほどと思いました。

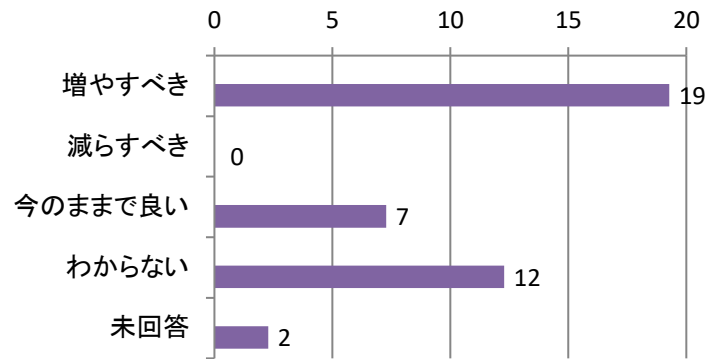
○わからない

自分は議員でないから。
その時々々の財政、情勢みながら。
町における議員の役割をよくわかっていないので、まずは学習しようと思います
町での、町長、議員とは、家族の中では家長だと感じます。家長の考えで家族は幸せに感じます。

問6 今後の議員報酬(現行の議員報酬月額212,000円)について、あなたのお考えとその理由をお聞かせください。

(件、%)

項目	回答数	割合
増やすべき	19	47.5
減らすべき	0	0.0
今のままで良い	7	17.5
わからない	12	30.0
未回答	2	5.0
計	40	100.0



○増やすべき

- 平均より低すぎる。
- しっかり働いてもらいたい。31万2,000円
- 議員活動に専念してもらいたい。
- 発表のとおりです。
- 物価も上がっている。報酬も上がっても仕方ないのではないかな。
- 定数は16人。報酬アップは5万円。
- 今の社会情勢をみれば。
- 物価高騰や時間拘束されている中、上げて良いかと思えます。
- 議員活動は片手間でできることでなく、多少、生活給的要素を取り入れてよいと思う。
- 活動費と分けて考えれば良い。議員の活動が何をしているか分かれば良いと思う。
- 生活できるような報酬、国保逃れ等不正ができないようにするため。
- 5万円。
- 安心して議員活動ができるように報酬を増やすべき。町議は兼業できる仕事はないと思う。
- 定数を減らして報酬を上げる。
- 問5の続き③よって、議員定数と議員報酬は、セットとして考え総コストを抑えるべき。④今後の財政は地方にとって厳しい、認識すべき。
- 活動費も込みとお聞きして、もう少し工夫して、ベースアップできるといいのではないかと思います。

○今のままでいい

- 議員定数が減れば増してもいい。
- 政務活動費を作るべき、議員としての生活(社保、年金、経費など)をもっと明らかにすべき。

○わからない

- 全国的に議員のなり手不足が問題になってる中で、単純に報酬額を上げればなり手確保につながるという単純な話にはしないで欲しいです。近年の物価上昇に伴う議員活動に伴う経費の増加や最低賃金額の上昇の状況などを参考に、現在に見合った適正な報酬額を検討していただきたいと思えます。
- 人それぞれ、生活環境や生活レベルが違うし、業務内容も違うと思うので、議員を実際経験した方に今の金額をどう思うか聞いてみたいです。
- 立法事務費のような制度があったらよい。
- 視察の際等、別途交通費+食費などの出張旅費的なものはあるのでしょうか？細かい所がわからないので何とも言えません。

○未回答

- 定数と報酬を考えて決めてほしい。

問7 町議会へのご意見・ご要望をお聞かせください。

<p>子どもたちが、町議会に関心を持てるような取り組みを期待します。</p>
<p>町議会のYouTubeで町議の活動のプレゼンが見たい。</p>
<p>今後も開いてほしい。</p>
<p>今後、町の運営は厳しくなると思いますが、議員の皆さんには日々の議員活動の中から広く町民の声を拾い上げていただきたいと思ひます。</p>
<p>参加させていただきまして、ありがとうございました。保健師と看護師の資格と経験があり、学生時代から自分の住む町を知り、貢献したいという思いが強くあります。夫が転勤族なので、忠類にもしかすると長くはないかもしれないのですが・・・それでも私は、ここに住んでいる間は、この忠類が好きの方、生まれ育った方、そんな方たちと協力しながら、このまちの良さを活かし、私が協力できそうなことややれそうなことで、何か未来や先に繋げていけないか考えていました。議会の皆さんとお話できる機会はとても貴重だと思いますし、距離の近いこういった会に参加できて、私も勉強になりました。また参加させてください。お疲れ様でした。</p>
<p>これからもよろしくお祈いします。</p>
<p>身近な人として話せることが大事だと思います。</p>
<p>町民が住みやすいように。</p>
<p>行政機関に対して、しっかりしたチェック機能を發揮してもらいたい。</p>
<p>町民の方々とこのような交流場所を設けることはとてもよい取り組みだと思います。できればみな一町民として本音でトークできる社交場になれば理想かなと思ひました。</p>
<p>これから、町の事を考えたいと思ひます。</p>
<p>4年間に1回でも議会で発言(質問)できるように、研修を積み、力をつけて欲しい。議員になって何をしたいのか、町民は何を要望しているのか声を聴くために足を運んでももらいたい。</p>
<p>第三号被保険者制度絶対廃止。理由は不公平の極みだからです。年金の受給資格は年金保険料を払っている人だけにすべきです。所得税は単身者は多く払っているのに税金の使い道は配偶者や子供に当てられている。独身者のために税金が使われていないのでとても不公平だと思います。</p>
<p>私は自分事として捉え、真剣に考えています。皆さん頑張っていると思うので、尊敬しています。</p>
<p>町民の意見をまとめるのではなく、知識と考え方を分析し素直に理解してから言おう。議員も回数(当選)制限を決め、同じ人が何期もやるべきではない。 ①人口減少について(出典)国立社会保障、人口問題研究所将来推計人口より 将来推計による管内人口減少率(2015→2045) 幕別町14.6パーセント減。2045年には管内の半数近くの自治体はが人口減少率50パーセント前後と推計。 ②幕別の財政状況(出典)2026年1月16日 十勝毎日新聞より 幕別町の将来負担率が管内で最も高い75.1パーセントで道内15番目(前年度は12番目)芽室町より悪いワースト。(ちなみに北見市は153.5パーセント(5.7ポイント悪化)道内ワースト)原因はアイヌ文化拠点施設の新築・町内団地の建て替えなどの大型事業による起債のためである。 ③十勝の業況(出典)十勝毎日新聞より 帯広信用金庫が十勝管内事業所に聞き取った2026年の経営見通し調査によると、26年の自社の業況が「悪い」と答えた事業所は、全体の39パーセントと約4割の事業者が感じている。</p>
<p>参加させていただきありがとうございます。議会の様子もYouTubeで拝見したいと思ひます。チャンネルを教えてくださいありがとうございます。</p>
<p>初めて参加させていただきました。事前申込が間に合わず、当日電話で思いきって会場へ。受け入れていただき、ありがとうございます。議員さんのお一人おひとりの活動内容をもっと知りたいと思ひました。また、議員さんのお仕事、一日の流れなども知ってみたいねと家族で話しておりました。開かれた町議会、クリーンな町議会をお願いしたいと思ひました。</p>